

市防災課防災係

(☎22-2111 内線3371)





地域で防災力を高めよう

今月は、地域での自主防災活動の重要性につい てお話しします。

災害の規模が大きいほど、救援活動を行う行政 機関(自治体、消防、警察、自衛隊など)も被災 する可能性があります。さらに、道路の損壊や渋 滞、情報が届かないなどで、救援部隊の被災地へ の到着や組織的な救援活動の開始に時間がかか り、初動対応が遅れることもあります。

阪神・淡路大震災で明らかになった「行政機関 が行う初動対応の限界」は、東日本大震災でさら に明確になりました。岩手県大槌町では、職員自 身も津波で家族や仲間、家などを失い、すぐに任 務に就くことができなかったそうす。

津波ではありませんが、市でも令和2年7月豪 雨では堤防を越えてあふれてきた濁流が住宅地を 襲い、道路は冠水し、行政の初動対応が思うよう

にできなかったという苦い事例があります。そも そも、行政の資機材や人員の配置は、大規模な災 害を想定した配置にはなっていません。

このようなことから、住民自身が大規模災害に 備え、日頃から地域の防災力を高めておくことが 重要です。そこで有効的に機能するのが、「自主 防災組織」です。自主防災組織とは、「自分たち の地域は自分たちで守る | という自覚や連帯感の 下、住民が自主的に結成する組織です。市でも現 在90町内会を中心に組織されていますが、その 多くが活動していません。しかし、組織の立て直 しに積極的に取り組んでいる町内も少しずつ増え ています。

自主防災組織が取り組む活動は、自然現象や災 害の種類など地域によってさまざまですが、まず は住んでいる地域に合った活動を、できることか ら取り組んでみてはいかがでしょうか。

#### 自主防災組織の活動

#### 平常時

地域内の安全点検 防災知識の普及・啓発 防災訓練



#### 災害時

初期消火 救出・救助 避難誘導 など



# ふるひと

「ふるさと納税」制度は、市の貴重な財源であり、 市の特産品を全国へ PR できるため地域の活性化に つながっています。

このコーナーでは、本市へ寄付いただいたふるさ と納税寄付額と件数、寄付と共に寄せられたメッ セージを抜粋して紹介します。

> ◎2月に寄せられた寄付 551件 1.121万 2.000円

問合せ 市商工観光課商工係

(222-2111 内線5131)

\_\_\_\_

#### ふるさと人吉応援メッセージ

\_\_\_\_

- ●わずかですが、美しく豊かな地域になるお手伝い ができればと思っています。頑張れ人吉! (兵庫
- ●3年前に球磨川くだりや人吉城跡を観光したこ とは、すごく良い思い出です。近いうちにまた 訪れたいです。(東京都)
- ●高橋酒造さんの焼酎が好きで、人吉市のことは存 じ上げていました。応援しています!(東京都)
- ●十数年前に伺ったきりですが、熊本在住の時は 度々訪問していました。山川の風情が豊かで、大 好きなまちです。遠くから発展をお祈り申しあげ ます。(愛知県)
- ●また SL に乗って訪れる日を心待ちにしています。 (大阪府)

## ひとよしの



人吉市にはたくさんの事業所があり、生き生きと働く人たちが 町を活気づけています。このコーナーでは、市内で働く若者を紹 介します。

問 市商工観光課(☎22-2111 内線5131)

掲載希望事業所を募集しています。ぜひお問い合わせください。

主に半導体や液晶を製造する装置の部品を造っている会社 です。入社7年目の現在は、セラミック材の研磨加工を担当 しています。取引先への納期限が決まっていて不良品も出せ ないため、スピードと品質が求められる仕事で、作業中は間 違いがないよう何度も確認するよう心掛けています。期限内 に完璧な部品を納品できたときはやりがいを感じます。

先輩たちはフレンドリーで困ったときには何でも相談で き、自分の意見も気兼ねなく言える職場です。今は機械を動 かす側として作業をしていますが、今後は機械のプログラム 編集にも携わりたいです。

#### 山下機工株式会社



所在地: 願成寺町 1411 番 7 設立: 大正 13 年 11 月 代表者:山下紀之

事業内容:金属、セラミック、カー ボンを使った機械装置部品の製造

No.11



<sup>きたがわ ひかる</sup> 北川 暉さん (29) 球磨郡あさぎり町

### フレイル予防

問 市高齢者支援課元気・長生き係 (☎22-2111 内線1236)

#### 令和4年度「脳いきいき教室」受講生募集

2月号で紹介した「脳いきいき教室」。楽しく! 分かりやすく! 続けやすい! と大好評です。 ぜひお申し込みください。

期間 6月2日~12月1日の毎週木曜日

時間 午後1時30分~(2時間程度)

場所 市保健センター

対象者 介護保険認定を受けていない65歳以上 で、全24回参加できる人

定員 30人程度

※申し込みが多い場合は、抽選となります。

申込期限 5月6日(金)

申込方法 市高齢者支援課窓口(市役所西間別館 1階) か電話で申し込んでください。

このコーナーでは、健康な体を維持するための フレイル予防対策「し・に・あ」を紹介します。

#### 今月のテーマ (し)(に)(あ)の皆さんお待ちしています!

#### 第1期生の感想

忘れっぽくなったなーと思い、広報紙の募集記 事をきっかけに自分で申し込みました。認知機能 のテストを受けるときは緊張しましたが、今の自 分の状態と向き合うことができ、とても良かった です。毎回パズルやカードなどを使い、楽しく脳

トレに励んでいます。脳 いきいきサポーターの皆 さんの支援もあり、いつ も助かっています。





田中 龍子さん (77)

33 HITOYOSHI 2022.04.01 広報ひとよし 4月号 32